

神奈川県 WHOエイジフレンドリーシティ推進オンラインセミナー

「高齢者のための包括的なケア」 ～健康長寿社会の実現に向けて～

高齢化は日本だけではなく世界的な課題になっています。国連は、2021年から2030年を「健康な高齢化の10年」として、社会全体が協調して取り組むことを採択しました。

こうした中、世界保健機関（WHO）は「高齢者のための包括的ケア（ICOPE）」を推進しています。ICOPEは、病気に焦点を当てるのではなく、運動・認知などの機能を把握して総合的な支援を行う枠組みで、高齢者に関わる様々な組織・機関等でも参考になるものです。

神奈川県は、WHOが立ち上げた、高齢者に優しい地域づくりに取り組む自治体等の国際的なネットワークであるエイジフレンドリーシティに参加し、高齢化に向けた取組を推進しています。

このたび、WHOが推進するICOPEの考え方や、認知症やフレイル対策に関する取組事例等を紹介するオンラインセミナーを開催いたします。

健康長寿のための地域づくりに携わっている方や取組にご関心のある方は、ぜひご参加ください。

開催日時：2023年3月14日(火)15時30分～17時(ZOOM)

○主な対象者：市町村の高齢者施策担当の方、高齢者施設等に従事している方、地域で高齢者ケアに関する取組を行っている方 など

○主な登壇者：



角 由佳
WHOメディカルオフィサー／
神奈川県顧問・神奈川県立
保健福祉大学招聘教授



荒井 秀典
国立長寿医療研究センター
理事長

※プログラムは裏面



お申込み



https://zoom.us/webinar/register/WN_aNC006-fRkyhdbE0_h2FgA

左記二次元コード又は上記リンクからウェビナーにご登録ください。

申込み期日：3月10日(金)

<主催> 神奈川県

神奈川県 WHOエイジフレンドリーシティ推進オンラインセミナー 「高齢者のための包括的なケア～健康長寿社会の実現に向けて～」 プログラム

2023年3月14日(火)15時30分～17時 (ZOOM)

15:30-15:35 開会

挨拶：神奈川県 首藤健治 副知事

15:35-15:55 WHOによる高齢者のための包括的ケア (ICOPE)

講演：WHO 母子・新生児・思春期保健及び高齢化部

角 由佳 メディカルオフィサー

講演者プロフィール

京都府立医科大学医学部卒業、大阪大学で医学博士取得。ハーバード大学医学部に留学。順天堂大学医学部救急災害医学及び同ジェロントロジー講座先任准教授を経て、2016年6月から神奈川県庁勤務。同年12月に県からWHOに派遣。2020年9月からWHOの職員となり、同年10月から神奈川県顧問、2021年9月から神奈川県立保健福祉大学招聘教授。

15:55-16:20 自治体の取組のエビデンス分析や活用について ～令和4年度県内分析事例の紹介を含めて～

講演：日本老年学的評価研究機構 (JAGES)

①横山 芽衣子 千葉大学予防医学センター特任研究員

②井手 一茂 千葉大学予防医学センター特任助教

講演者プロフィール①

2012年京都府立大学大学院修了（学術博士）。管理栄養士、健康運動指導士として従事したのち、2016年より千葉大学予防医学センター特任研究員。

講演者プロフィール②

2020年千葉大学大学院修了（医学博士）。同年、千葉大学予防医学センター社会予防医学部門特任研究員に着任し、2022年、同部門特任助教。

16:20-16:50 フレイル対策に向けたICOPE活用法

講演：国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

荒井 秀典 理事長

講演者プロフィール

京都大学医学部博士課程修了。1993年～1997年カリフォルニア大学サンフランシスコ校研究員。1997年京都大学医学部老年内科助手。2003年講師。2009年から京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻教授。2015年国立長寿医療研究センター副院長、老年学・社会科学センター長兼務。2018年国立長寿医療研究センター病院長。2019年から同センター理事長。

日本サルコペニア・フレイル学会 代表理事。

閉会

主催・お問合せ

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室
TEL 045-210-2720 (国際戦略グループ)